令和5年2月1日改訂

宿泊活動における新型コロナウィルス感染拡大防止に対応した活動ガイドライン

■宿泊キャンプ参加の際は、参加児童は以下の「3つのルール」を実践できるように各ご家庭でご説明をお願いします。

・こまめに手洗い（消毒）やうがいをしましょう
・感染リスクの高まる場面ではマスクを着用しましょう
・飲食の際は飛沫が飛ばないように工夫しましょう

□屋外での感染リスクが低い場面では希望者は適宜マスクを外しても良いよう声がけします

【感染症対策および安全な活動のためのガイドライン】

■参加時の対策
・10日間の参加用健康チェックシートを提出して下さい。
※または都道府県実施の新型コロナ検査無料化事業をご利用の上、検査証（陰性結果）を持参してください。
・発熱または何らかの体調不良が認められる際は参加をご遠慮下さい。
・怪我などの外傷により活動に支障が出る場合は参加をご遠慮ください。
・参加する際は各自感染症対策を行い感染拡大防止にご協力下さい。
・新型コロナウィルスやインフルエンザ等により学級閉鎖などの期間に該当する場合は各学校の指示に従い、自宅待機要請が出ている場合は参加をお控え下さい。

■保護者の方にお願い
・参加者がキャンプ中に受傷または体調不良となった場合は保護者が現地までお迎えに来て下さい。

■宿泊キャンプでの感染症対策

□就寝部屋の利用方法
・部屋を利用する際は換気に留意して大きな声での会話は控えましょう。

□入浴の方法
・入浴時は飛沫が飛ばないように静かに入浴しましょう。

□食事の方法
・食事の際は飛沫が飛ばないように工夫しましょう。

□基本感染症対策
・屋内では可能な限り窓を開け、換気をしてください。
・希望者は就寝時にマスクを着用しましょう。
・希望者は就寝時に頭足を互い違いにして寝ましょう。
・室内で距離がとれない場合や食事の際に発話する時は、口元をタオルなどでおおって飛沫が飛ばないように注意しましょう。
・入浴時は静かにお風呂場を利用しましょう。
・使用したマスクは個別に持ち帰ってください。
・団体でアルコール消毒液や除菌シートを用意します。
・その他利用する施設や交通機関の定めるガイドラインを遵守します。

■総合的な安全対策
・当校が安全かつ円滑な活動が困難と判断した場合は現地活動を中止し必要な安全対策を施します。
・安全な滞在が困難となる可能性があると判断した場合はキャンプを中止し出発地に引き返します。
・その他スタッフによる注意喚起に従い、怪我や事故、体調不良にならないようして下さい。

■スタッフの感染予防策について
・参加者と同様の健康調査および感染症対策を行います。

以上、感染拡大防止および安全な活動にご協力ください